

2026年5月26日

株式会社電通デジタル

電通デジタル、Treasure AI 主催 「Treasure AI Partner Award」において 「The Best Academy Partner」を受賞

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、トレジャーデータ株式会社（本社：東京都港区 社長執行役員：三浦 喬 以下、Treasure AI）主催の「Treasure AI Partner Award」において、「The Best Academy Partner」を受賞しました。

「Treasure AI Partner Award」は、Treasure AI のビジネス成長に顕著な貢献を果たしたパートナー企業を称える表彰制度です。このたび受賞した「The Best Academy Partner」は、同社製品を活用した共同ソリューションの開発や、技術検証において優れた成果を上げた企業に贈られる賞です。

電通デジタルは、Treasure AI とのパートナーシップのもと、社内に専門のワーキンググループを設置し、AI 駆動による次世代のデータ活用コンサルティングおよびマーケティング運用ソリューションの研究開発を推進しています。このたび、以下の検証成果および実務への適用可能性が高く評価されました。

■ 「Treasure Code」による実装工数の大幅削減と品質向上

カスタマーデータプラットフォーム（CDP）ソリューション「Treasure Data」の初期導入・実装フェーズにおいて、プロンプト入力によってソフトウェアを操作する、AI ネイティブなコマンドライン・インターフェースツール「Treasure Code」を活用した開発プロセスの検証を行いました。これにより、過去のエンタープライズ案件を用いた実証において、複雑な「名寄せ処理」の実装工数を約 75%削減できることが確認されました。さらに、AI を用いた従来の 10 倍規模に及ぶテストケースの自動生成により、開発スピードと強固な品質管理の両立を実証しました。

■ 「Treasure AI Studio」を活用した MA 配信業務の自動化・効率化

マーケティング運用領域においては、AI エージェントを通じて、PDCA サイクルの最適化を行う、「Treasure AI Studio」を活用し、MA（マーケティングオートメーション）配信業務の効率化を検証しました。その検証結果を基に、データマート作成から可視化、レポート配信に至る「作る・見る・配る」の PDCA サイクルを統合的に自動化するソリューションを開発し、抽出条件の定義や配信設定をテンプレート化することで、属人化や手戻りの削減と MA 運用におけるリードタイム短縮を実現しました。

今後も電通デジタルは、企業の CDP 導入・運用支援で培った豊富なノウハウと、Treasure AI とのパートナーシップを基盤に、AI 駆動による次世代のデータ活用コンサルティングおよびマーケティング運用ソリューションの高度化を推進してまいります。

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアントの事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

北川・横田 Email : press@dentsudigital.co.jp